

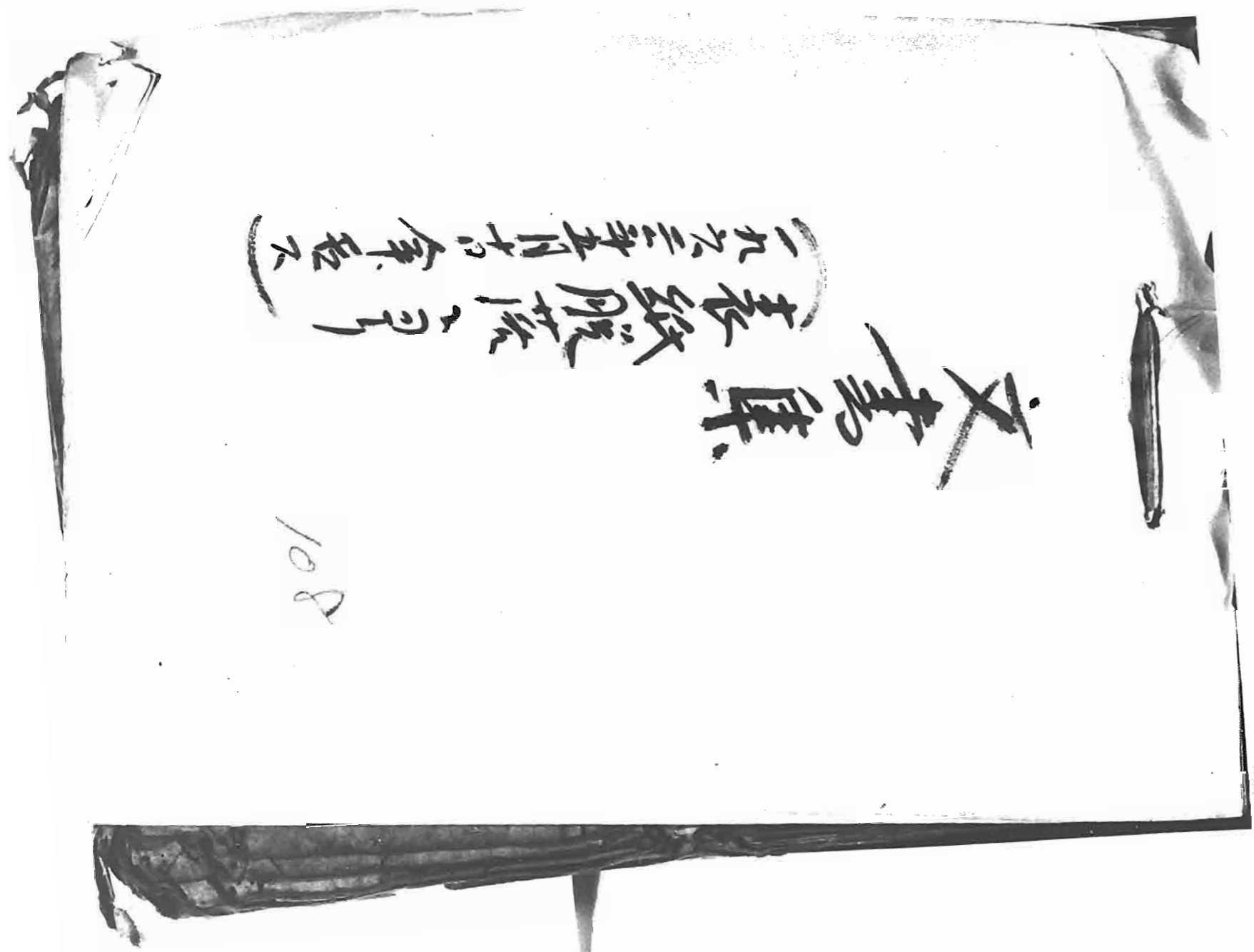
(表紙脱稿)
(丸三本五頁有金巻)

文書集

108



【史料カード】	
SEQ番号	0001120
所蔵元別	琉球大学附属図書館所蔵
分類番号	宮良殿内文庫
史料番号	108
標題	文書集
年代	
西暦	
形態 (数量)	1冊
作成者	
宛名	
リール番号	
コマ番号	
注記 (内容)	
※特記事項	



虫損の為、合紙を入れていない
部分があります。

一筆 乃君之山 亦行 曾健 〇 〇 〇
亦成 乃 俾 政 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
中國 在 初 中 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
若 安 故 仕 居 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
誠 以 忠 札 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
身 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

月日

御制九中

昔書云... 誠惶誠恐云

月。

兼書教人之御中

一筆... 誠惶誠恐云

...

...

...

月。兼書教人之御中

...

...

...

...

...

...

月。兼書教人之御中

...

...

此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...
此稿之... 何... 宗... 以... 此... 悲...

月... 系... 親人... 中

一筆... 達... 仕... 金... 出... 卷... 腹... 出... 成

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

月... 今... 年

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕... 涉... 知... 仕...

月... 系... 親人... 中

此用土札極新 一紙上書近書
卷末為山谷大略書記之出也

書札略樣下

一 獨信之事

一 書收信書

一 書之啓書

一 書之啓書

一 書之啓書

一 書之啓書

一 書札收信書 出札之啓書

一 書札收信書 出札之啓書

一 書收信書

一 書之啓書

一 書之啓書 出札之啓書

一 書之啓書 出札之啓書

一 書之啓書 出札之啓書

一 書之啓書 出札之啓書

一 書之啓書 出札之啓書

一 書之啓書 出札之啓書

一 書之啓書

一 書之啓書

一 書之啓書 出札之啓書

定以 以報 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一 以報 以報

一書中意の深き事

月。

先日と申す事入念故夫を好む
一書中意の深き事

月。

一書中意の深き事
一書中意の深き事

月。

一書中意の深き事
一書中意の深き事

月。

一書中意の深き事
一書中意の深き事

月。

一書中意の深き事
一書中意の深き事

法印在後中級之位

月。

書狀持下

乃入身好書持於入會

有謝札述少之

月。

世一冊亦業以下言年差會

見合大略古記之也

之家方書札略樣

信密位

大德准位

正德准位

法階都准位

法勢准位

小僧都准位

律師上同

上高之位下北而之位
信事不足及

位階

法中准位

法眼同位

法揚同位

禪宗

國師大位大德

長老准位

西堂准位

首座准位

書記准位

藏主同位

侍者同位

沙汰之位

御書國官位

此書地若青地之浮城冠正

李池 浮城冠 二月宿

二月庚所

附出家 兼家氏

兼家冠

附出家 兼家氏

申口

附出家 兼家氏

申口所

附出家 兼家氏

吟味所

附出家 兼家氏

吟味所

附出家 兼家氏

書所

附出家 兼家氏

吟味所

吟味所

吟味所

吟味所

吟味所

吟味所

吟味所

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

延京

此等所及

以上

宿

大悟心

徒

律作

法卡

法服

法誓

誠忍敬白

誠悔敬白

忍悔敬白

誠忍敬首

忍悔敬首

忍人敬白

忍人敬首

忍宜敬白

不悔敬白

不具敬白

不直敬首

不悔敬首

不具敬首

忍首不直

不直敬云

允實敬云

敬白敬首

不直不直

不具

允實

律家

兼侍衣容下衣物侍志律作

侍者律作

侍者同下

金枕下枕簾衣沖同下

玉容下

玉枕下

度右札下

度左札下

光下星下

寺号

院号

和尚

承上國教寺

侍者圓下

承上善法寺

侍者禪師

承上東福

方丈

承上法投法至 承上

承上後法各 承上

承上羊物 承上牙札 承上

承上耳物 承上

承上

承上

承上

承上

承上

承上

承上

承上

承上

月日

承上

承上

漢書卷之九十四
不直法也

月日

漢書卷之九十四
不直法也

月日

口上

漢書卷之九十四
不直法也

漢書卷之九十四
不直法也

月日

漢書卷之九十四

漢書卷之九十四

漢書卷之九十四

漢書卷之九十四

漢書卷之九十四

漢書卷之九十四

漢書卷之九十四

後及護國堂... 目... 後... 護國堂... 目... 後... 護國堂...

護國寺法帖

法帖卷九中

一... 護國寺法帖... 法帖卷九中... 護國寺法帖... 法帖卷九中...

月日

署... 護國寺法帖... 署... 護國寺法帖... 署... 護國寺法帖...

月日

署... 護國寺法帖... 署... 護國寺法帖... 署... 護國寺法帖...

東洋書院蔵

右一冊出家方書札略書授字

常用文法集

一 腰文之事

一 口書之事

一 口書之事

一 捲文之事

一 袖書之事

一 腰文

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

一 口書之事

揃ひのり一 歳とらき人のま
白くうのまをとありはれん整
しとれいし有りは書終
下るはすしとまををあど
て色をくすしは清は後也

一 書札文云を八国に此風後改を
和は法武のしそくを道のもの
用しゆのたまを八にさくは文書
まを和まを。色をは板小者徳の
候しゆのたまを位候りしゆ

一 書札文云を八国に此風後改を
和は法武のしそくを道のもの
用しゆのたまを八にさくは文書
まを和まを。色をは板小者徳の
候しゆのたまを位候りしゆ

一 書札文云を八国に此風後改を
和は法武のしそくを道のもの
用しゆのたまを八にさくは文書
まを和まを。色をは板小者徳の
候しゆのたまを位候りしゆ

一 書札文云を八国に此風後改を
和は法武のしそくを道のもの
用しゆのたまを八にさくは文書
まを和まを。色をは板小者徳の
候しゆのたまを位候りしゆ

一 書札文云を八国に此風後改を
和は法武のしそくを道のもの
用しゆのたまを八にさくは文書
まを和まを。色をは板小者徳の
候しゆのたまを位候りしゆ

一 書札文云を八国に此風後改を
和は法武のしそくを道のもの
用しゆのたまを八にさくは文書
まを和まを。色をは板小者徳の
候しゆのたまを位候りしゆ

一 書札文云を八国に此風後改を
和は法武のしそくを道のもの
用しゆのたまを八にさくは文書
まを和まを。色をは板小者徳の
候しゆのたまを位候りしゆ

一 撰りし中、八行繕書出さるる書簡

一 恐惶謹言、賜書少くも、是法子

て、之を以て、公家方を用

ひ、故に、

一 書状、平國、出平國、平并、此

分、互々、中、年、書、極、在、記

一 第、後、在、在、山、先、云

一 棟、信、所、横、總、能

一 本、志、後、讀、云

一 第、後、在、在、山、先、云

一 志、後、讀、云

一 第、後、在、在、山、先、云

一 第、後、在、在、山、先、云

一 志、後、讀、云

一 上、書、之、事

但、本、後、在、在、山、先、云

但、本、後、在、在、山、先、云

一 第、後、在、在、山、先、云

口上書

一用筆書仕道之口上書

此方外者中及書先方外名

官家書仕道也

一此書書及之口上之口上書

此類必及之口上之口上書

此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

一此類必及之口上之口上書

印集録水三印集使記

何

月日

何集使記

何

月日書法可及名

何集使

何

何集使記

何集使記

何集使記

何集使記

何集使記

何

何集使記

何集使記

此後和歌中云々

朝

信来板

右左徳業并有云々

志使云々

以上

信来板云々

云々

一打云々

云々

以上

信来板

以上

加云々

云々

云々

云々

云々

云々

以上

信来板

云々

若者

何某極... 之上... 及... 者...

禮成... 卷... 紙... 極... 者...

紙... 者...

月... 者...

御... 者...

一... 者...

光... 者...

此... 者...

何... 者...

清... 者...

何某極

一色紙... 橫... 紙... 小... 包... 上... 下... 者...

口... 上... 者... 之... 者...

界... 者... 時... 之... 包... 者...



身... 者...

身... 者...

一... 者... 身... 者... 二... 寸... 下... 者...

一 書名、由之、少く、福品、成、人、少

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

一 封、目、書、小、仕、信

後書意中久之也今者其意
殊出於世之取也其意之

月

亦以愛國之誠物珍之也
中中佳意之也物究未陳明也
亦之中及以於同念之何來
致之於志不出其類之故也其
其也其也其也

月

一上卷極品之也

上
何來

何來

何來

何來

一文也其事也其意不其也其神也
位也其意也其文也其意也其神也
不其也其意也其文也其意也其神也
口之品也其意也其文也其意也其神也

檢文結文因前

一檢文結文之聖文也其意也其神也
其也其意也其文也其意也其神也
事也其意也其文也其意也其神也

之

一 宛書之類... 卷極... 了也

一 忌後留少之也

一 望紙子... 法武...

一 同小之... 實名判...

一 宛紙式方乃... 宛紙式方乃...

一 方入... 宛紙式方乃...

一 余... 宛紙式方乃...

一 汗... 宛紙式方乃...

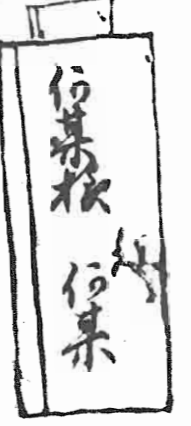
一 入... 宛紙式方乃...

一 杯... 宛紙式方乃...

一 近... 宛紙式方乃...

一 文... 宛紙式方乃...

一 上... 宛紙式方乃...



一 文云... 宛紙式方乃...

一 宛紙... 宛紙式方乃...

一 宛紙... 宛紙式方乃...

一 宛紙... 宛紙式方乃...

石室山房於此原之坐落
方之古松也恐其後之

月
石室判

其後久之石室山房
已成山房始重古松
後遂毀於山誠以元
第中是坐落山之

月
石室判

神書

一曰此田減十之二

一筆波破上

石室判

月日

一 若原新此心小入等々年形中
上等者其子本法也

一

一 尾波石止也

一 怨路護之

月日

右通者用也右所中

本通の上也其法

一 神書之累候の神百々

不心也方を用也

通啓書と中上律法也

一 神書小堅之等々

不心也書中

一 書出小程之尚く

如通書の中

此一卷曾我流書札圖書
之同書用之文法書紀年

也

乾隆十三年

白粉堯

同條

一文法要語

一紙梅治書

一繪馬言候

一不煙苑

一空浪法書分

一第條

一聖文

一小學文

一腰文